	(-	-) 號	十百	二千	一第	(日間	(水)	B	<u> </u>] -	(大	4	三十	正大		7	THE	E (CHO	051	υN	ILI	P 0		(辰庚) FI	六十	二月・	→ †(大) 纫	、父詹				生也大 领三中。) (川休	無川	[
	中のは送迎が七叶の川の父子の		作れる站の目的者未送れ途の在れる或と将来事	中各个如何如何也無論 **	子.五 毛.四 双 阿	他力の無計・三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	爾 早 五 別 子 田 伊 三 川 井 田 仲 二 川 井 田 仲	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	野り 不振り	豆がルモニ 関系で 五号板	31 見を 対 見 反 し 対 し し し が し し し が し し し し の し し し し し し し し し し し し し し し し し し し	14 大多級小別彼智の書 リー大多級小別彼智の書	世二門曹必要小無がは七十二門曹必要小無がは七	無事及可正幾分残存する	P. A. S. P.	後一日月デイトには上後、暦の野が印象の深間の母	班号电对对对部件工司합	14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14. 14.	ない いきけいせいハハコ新生の	ない平七小異世紀分三無	朝鮮人を耐我者不問の五が	懸殊甘の者想像以上二里	川水エユ母を現象の比々い動定なみ如を観り有本同	かなりし黄金町南北のハル番小無計やの川里司のと	以前する朝鮮人の超野で居住からとの超野の居住から者が無い正黄金町以北のら日本人の部	夕住者機関する 全三三郎 野田 はいかん 一番終む 地方の のほうけん かんかん かんりょう かんがん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんかん かんか	宇永火対防倉で日郎守 『宋 野種で駆信を内が信を付から	15.7.用手(14.等の死年や無妨撃者を思めた中のロダ対説道督を厳切の在する	八寸七如何也不是談話的二二外足數現者七如何尚五二	19年7日全版斗過酸する19月7日本版子の大学の19月1日本版子通道では、19月1日本版子の19月1日本版子の19月1日本版子の19月1日本の19月日本の19月日本の19月1日本の19月日本の19月1日本の19月日本の19月1日本の19月1日本の19月1日本の19月1日本の19月1日本の19月1日本の19月1日本の19月1日本の19月1	《笔记》中五文》等逐小厅衙刻子浪数市中河漫址新疆	元朝年第二日を日のはや三年我で昨日年見聞せいる論	八衆甲一萬年忽添引五个成器間一月元朝外已過可以	一層象徵空學質獨凄凉學加	元朝의見聞		CHI	訓	7	immummi, mm
- 111 .7	逐概	7髪 生受せ以降	七号の以下の自一大量の風の奴隷	北文藝の	新年多數 人多標準二三十	日が在事に	が断エッグスや	10年以びの大類の歴史7	・主義の思想の	育 縣	※ 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	烈 当 か 号	き充足の	と人としの川及話を設州の暦御の徴せのもの様性	生川が可いて	香き時の光路の一般性的部	僅少で耐脅的	の自己生活の	・ 一 一 1 1 1 1 1 1 1 1	ME ME ME ME ME	曾	으로	怒望	良り	作除帶 地名	る事が	2、紫紫頂が正真草が悪いない、 単語の 環境の岩地を目的	: 개 이 라 急	七蓮學はそ		此 今 员	たない、日本の中央の中央の中央のは、日本の位置別から一點の元	日之天 大曹小孝希恩司海曹大下 肚童小孝布恩司名	學 衰星認定計•何故	現代を発生を持つ 一般の 年来 単二十級以前		8		¥	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
111 -	9 9	o	職活1	世界『中国レム』3三十六 度む局份仲雅む(倫理手論す)を含	む待	美嘆ので者の有望なの 全看做 昔日日希臘文明の止継 音や社	子三郎	西部州冠汉中叶	組織で侵退	起ガミタリリ鞭の徒の作人	图刊写作 貧富司五他力之弱。	一方を強者優者!上帝一方を強者優者!上帝	一然望の満足を不得「十二十二代也者と限る人然を、此	即不学等二旦共存司	の社會的生活を象す。	の有質的ない	犠牲部分の小又モッカー 一方っ	所要可も対	行子の不不不可能	で各個人の社會の	有行	· 社 養	滿足	なる可知事から なべの以上や	四月現後計作家は1月12年幾多の異で7月認識すせる日此と年 そろのら 見聞き質窮凄凉む象 高强の何で	右背を囚禁の下右の立切の外果然幾人の子右の立切の立め	きた質が高手発直 みみり もれって おうれん マイン・マーン しょういん かんしょう しょうしょう しょうしょう しょうしゃ かんしょう かんしょ かんしょう かんしゃ かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ かんしょ	了 戴的	年間のも	みない	19年9日11年2日7月11日 1949日 - 1941日 1949日 - 1941日 19	1年18万歳れる 医型性の心臓や無い正質性の関係を無い正質性 如何はこ	沙特子属哲中卫老 上二二十二	星叫	「中年人を平凡が漢字受から、一年無上を製事里 『奴隷』			E		***************************************
100	「不安定可以やないり、 コース安定可能に対きない。	1 階	経官が減い	保康セダムセーエは来りがないようないと、相談も期間である。 中間も期間	新印產階級七 二收七億分十 二十七日	THE 14	日由平衡立ののようとを納土機を対し	1 4	2	產	となり中	中ではいる。	の中ではないのののとは言いいた。	大多政川的古田級四利用或平流	調飲する	· 是	物具者の缺陷のな感音有別の十十	社會的	大温歌音 りない	三日八担像不到의境の取 隔世의感の引七等二里七	サナ六七世紀以前の 進沙量成ではや事實	主娛樂 生	進州がモルー交通機関紀の文明を登りい人類	を論者なの不過か	の異種族の犠牲名なき想い 継馬の常強を成り気が 一般馬の常強を成り気が何かは生む又名さ不知が	近日の荒磯小むの見羅馬斯せ安言士 一般もなり中	4年が羅馬の富羅術士でおりいます。	ことを完めらず也で垂延すがある。 かいかい かいかい かいかい アンドラン でいかい かいがい かいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい	見可立旅順のフモ『の内首都の至かの二年級遊覧	I Was I	者の有料以名はないか此	四月富亚二只叶葵萸香香:云草杯?	大萬司奴隷小政治 學術 日文藝斗學術도多謝可以1	***育定者及の中に然かりや意味の倫	昔の三自身の野む幸福のユンルの天的愚鈍の中他人の指		3		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
· 降	忙り因	乍 日本 形	他コートの高さは智田蔵の中と他コートの音の影響のウナミ	入ので繋が被害の思想の中では、「」	人里保設者呈看做でいる情で對す 自己の權利	の 織金體ラ 大資本家	五一五三回×四大四百公 第一二三回×四大四百公 第一二三回×四大四百公	中 岩谷 ・ ・	工理想是 头对处种	何等可希望三抱为了	人的企業当投合をは	おか 経済上の獨立者被称	の日的二只年金位七其他は一世 一世 一	便不過する父の日 ユニケー・	7月 こんきでして成す に知りている。 これでは日本の人が野が権利の	是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	一 斗工 财产者所有也以	中 文文章 即表別的介绍	恵問題ではで、收入の名	おとのはのみ ユヨカの	対心理事法礎か ヨッモニ 選及の	可以 從 然 年 立里	一半小質が末年 二材を砂 単中産階級の遺物の	はもっ	東 心理三變化	日	知ります。 『『家文学と記録する」 ラインサラ 東京 大き おおお おおお おおお かんしゅう 東京 オーラン		天府の干沙」 エュモの解	3 中事竟の七 二不安定	き で鍵化すの顕践スセセ 馬 在男性質上 極可不安	サージュー がいまり 情級して	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7 8.	一川 水 成立可のススチむり	独	東京 新	1 年前の1 日本語の1 日本語の	で、 作権 権権 権権 権権 権権 関係 学行を は で は で で で で で で で で で で で で で	後一個月拾五油man個月
	・ 漏戦 目	T	和益音分配和	が質りは革命的無	き挑談のマ	日抗暴斗食安府・日前の利	主中 ヨウ いきょう いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱ	比4X.88		大寺中 ユモ	持刀是む二世 個	時点の子の	以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以 以	61 (1) 01 (1) 02 (1) 25 7	E	所有以 吴 **	少人 人名里	語上。矛盾	少りでなり	以外外の	なる 財産	左 喪失 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	サウル・サウル・サウル・サウル・サウル・サウル・サウル・サウル・サウル・サウル・	吴町五 二 現代	化がジュー	2	対は日	(()人以上の	以 中 中 时	安定量與	いた的ラシュリガ	立社會的存	近年三時か	は組織等等	- 特	1 2	1 Mg 3	144	活些国人 是	先金统
							グ影響				4				,			ト	**			2										TO THE PARTY OF TH							A X	
	洋服製造元	公都 小公子	開城北本町	開城商友	i	高麗青年	李,商和	馬金	各種販賣請負業	別は設計リドルニー	主 企業二	漢 藥 房二 山	開城平本町四二三番		Missin 整歧 分番 一	開城西北町		79 h	開城蔘業	雕白蔘共同製造所経營並新鮮教督所等貿易製造藝術質	本	は	即將將地元祖子	城化本町	艮	卿電氣株式會	州城郡松都山	蜒	這種夢業	所城郡北本町四四〇番5	W務 黃 敬	金	1 に は		至金元母				周頤	李
	光州城区里	業沈	光州頂奇剧	光 州模鬥里	凝 州南	光 州瑞市里	職員	第一 光州大村面东	管 職員	光州本村面	京香	学 并州須奇居町	精質湖南湯菜	ñj	邢南商店 朴州南門通	全 運送店 剣	光州驛前		合光光	介捌	同郡邑内	酒河		郡庭職員	那	社		大香 医光普通學校	八番郡守李	#土 金	同	漢 群 時 氏 氏	開城災水町 [1]	海東京		松京印	所域	納士 李明城東本町	永 異 既 結 與 以人当	開放資本町
看出		選派	秦模模				日 同 西南 在平		月 同 光	務所	第二天器 化	是 发	体鈰	%.	東森畫	勤永工)	並 力 光	力(全	大斗光圈	Ì	院秀精業所	石雲精米所	一同一數工場	元 變 商品	村 村 光信洋地		德 女 郎 代書業 光州	思密全商	10 光竹井服	六九	位話一大四系 同	GI.	州	用漆專門	展所	同年影響名	英	四三四六将	*
	八郎住と画性村里	洪泰 窓		洪丙嘉	州北茶道巾楓山里	第一 雲 和	丁甲鎬		余 在 灌	尹昇夏	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(宋·明	程 器 三 質		新張 周 美	浴屋町	林以杜	工	五星河造場	金鐘 樊	프	金容成	鄭學權	金宗植	沈徳善善	活 金 基 銀	頂奇屋町 別	水平 城町 科學	安仁順	店	南宮樊		. 2	余 英 崔	羅昌煥	吳昺杰	新田嗣金懿 菱		金良順	
111	職 員 一	李节台	r 1	大川部上が画でけば 李 萬	田村藤	山海線署・一供・	事	上	山清郡都山面六 慶 明 學	" 岩州郡鳴石廟五美里 張	11月	1000年では、1000年代	山清	超出的	三嘉衡平	虚金		山清雅比良 四年務所	第 九		山清衡平分	. 1	山清郡今西面中務所		大源。	山清郡三壯面德山		鄭秀	等面丹溪里		山清部游等面坪地里	24	哲 田 郡 守 E	AN I	正	永源精米	子 州 城 州 慶 ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	音 州 旭 町 電話一六八	企业 景 明
1	回	14	實數學	俊	市。寧邊郡龍山自球	亨 明月館 妓生	建 房工 鹽	操业	職員	柱 面長 労	122		度 (濟	分社	抗等級		i	炒 現住所	京城府		新 種 組 業 種 業 種 業 種	:業 E技		寺	原 民	所以投郵仰所	平北 藍種業科	「	村	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	沙山	育	道	DL 13	學過一學沒能學沒個	建		1 1	月 代科索 福 於東邊鄉東邊南東
20 原	改有	舘	月善	球 月 1	祭	形数生 李 七 順	er	跳 注 ()		計画が	1 nc	at:	新原系 企數約	取内織造組合建作	e e	寧邊城內羅組組合		分	□ \$\begin{align*} \text{\tint{\text{\tint{\text{\te}\tint{\texi}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\text{\text{\text{\texi}\text{\text{\texi}\text{	京城府體府洞四十六番地		品具命名	建 建 、成			及 之 。	馬	合。是	交	而東部河 洪 委托取賢布	校 月	H &	型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型型	 	湖 国	t 14	丝	焙 烟	<u> </u>	14
	職員一同	職員一同	半邊景德中學校	職員一同	球場公立曹連學校	員	- 邊耶斯興講習所	職 員 一 同	球二金融組合	公醫 徐 峻 錫	学邊部球場间		川 区	H	(中國)			至低		地	fi	業場間順	漫邊都	F		4	新主全 場域内 の	作う発情をう音	寺天牧宗务之形逸城内	高李 熙 禎	邊 城 内	宗理院	N 3	企 ⁽ⁱⁿ⁾	1	· 解	都 金 合 格 住	大成館主金	學透過節由國家出資學	花 地
	华	_	嚴	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		朝鮮日報寧		電電電鋼				哉	逆後の触れ合			# 35			ili i	2	ř (,	職員一	新港等祭署		職員一	新義州地方法院 經			郡守金永	邊		全	強加		数生 有し !!	金编		全	
						漫支局			a de la composition de la comp			司			Ju	e Brigarji ma			ļi		, 4		间			ii)	支際			<u> </u>			机	<u> </u>			温。		<u></u>	4

	號		۲	P	j				平				舅							_:-:-		*	7	and the Prince of the Prince o		Ø			劍	:			湖					n			14.3	:+	正大					更且	**	三第				-)	
音形『左門・』の時代する演説すり、九	(明己五三十一口能) 勃勃打士	の日外の一海	物國首相寅說	875 671	本町中川町町の 100円	可を関係	小利三記者以自然時	島以そ英	英 野 勝 策	讃賞も送むりいりは	友誼増進の関む最大功勞者の中では	一議員可政府要路者を辭職も駐米英八	(報盛頓三十一日電) 米顷國會	進의大功勞者	支援制定直首・	た走る機関易	- 三駐米英國大使 - 任命耳	朝子節様も「至正ひ三、州母人」即風	三十一月80 西班牙駐剳	駐米大使豆	駐西英使轉任	티	者』縣当中國人を額々避難中の中の極東を再次混亂が日みずり「り	虚殺可以之日極東統一以來一週年	大反衛を誘おかり福申革命委員會 能す	第二星母兵卒を射殺な事是出隊四 图	大人の立り せいのめて しょうかん		知多反亂	詳細モリリ不明リ	世 目下英斯科の	莫斯科革	有益可以可引品能用也中可引	定すは時期問題はオエ何如問際國間関	立聯合成の路内の對立待遇を國際史上	病が呼吸到底認受力化せ後ない夏を生化 (程丁二十一日電) 米國上院孫 自己	米鼠	露國承認。	比印政策者無効利川司	『量引刃』に小姨政府を	米	彈		章 米	日頃早日合語外開が叫引工言明が少け、日源天の滞在がそり日平社』以三陽京が	(北京道) 中謀會議令王正廷以外歸國部一 引 引 司 司	中便全部	中 多 季 安良	* 始	紫掘の叶を計造者四種額汗親王一派外 制を廃止立の企置かを同時可機會を召	リ深		北		11 7
九十五鐘の本院 とせ後反が二十四人九十五鐘の本院 とせ後反が二十四人	四五十錢千碳會	二國七十二錢4的智可以二國七十二錢4的智可以	の稀閣なる中の漸次昂騰のルニナ結	AS RI	シ三月限ペー時二十一間	上沙	二月很 陽称劈頭司法	中 是	6月川島美術兄者	月州殿の中部	[页思二百五六十萬百四城攻划翰] ▲	11号示む一千九十	下四大快落多街市昨二十四月	開東地方斗大震災	常が順調を呈がそれが用の其の至す	十一圓八十一艘也	-	地方農家早 質惜	川坝米コ酸跡寺回	最低價二	三十	仁川則米、	大山十二,年中		4年終耳継甲新聞や巴爾幹の「竹を置近れ舞台の田家と興	五女龍音保持列不引	三叶州三十小園 十	権利を考慮する	号履行むのお二里の引入の上海の一門の日初の利之平和條約の規定の義務 か		の行かの日子殿後中の引七一の			ok 識	3); t	1 20			5)	統領『す马。』氏斗前を大統領『す马。』氏斗前を大統	的 政 策				日子中的三八七一月三十	マ正式ニュ開始を確定して、一日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日、日	対対	りムロ	次	灰櫃	# 1		力急複		改 司 一呼次
では、企動を持ちいこの日かりに	記すウル下旬 M 入り・正十六間 選手中心ニュリ	十一丁上朝至二十九回可發行至六 內 一八月限 四月二日至九二	一月二十六国十七銭の納食が引		为可怜落合的可正此至早日反方的一十		ニュ九十五段中对万騰も後相系	1.	正米二低落斗②	上輪を二十	退 三月日	りまする	調り	叶子買賣書助長時中朝次高潤里 一門入計中之政府栄育萬石買上設 ▲	十二銭の対機能が以今日不管計中二	とは其份額年の比較的小数の止む 3.	不可以五十一般の預測がモ数字松	收組六五	2	十圓八	 ,	의戦助	, on .		年度所要經費二萬六千餘圓 米其 ずは原種牛当補洗記畫 重複立可立 コガニス	1月で十五一日で十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	計八十五萬餘圓書	数音補助	T 孔萬		同時利用	3】\$P\$重量交上资中已XF周中央公高等野通學校二校是新設司作各 阅题	計上が中朝鮮大學早管現畫策がユー事場側投斗動管数是四十四萬眼音増加「龍倉	萬餘	為하咋 经对外 化二大水獭	ひ者の劉命の説明の は然の時候間	TE T		十三年度豫		尚中下大命号间元日降下时以内 尚号不容时七枚三舉竟后稿子号 9日	明升	丁香起州計の最前遊路の中七日 町の	# -	高橋氏の大	コムサ ユリテット 政院總裁するけ	三観測すその治浦氏が出馬な意所縁端のオモ大命の降下すり出馬な一下清	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	中耳里研究會,政友會斗連絡降下	が徒多が可萬若清浦子小内閣・組 月間 清浦福田寺奏請り令王觀測が七者 飛加	出现之国難督美部五厢元老七年世紀見明 達女村里此際政無件 政友	元老大	閣	可は堅固也行動を執むれ立力	大阪前の氏態を格・多間に可能も
郡東面 一千五百圖	がりる始作が中二十八回五十九 でし本年度最高信号生がユ更がで PC	サミドーコンド後沙場曲折り一	BR	2 費米損切斗光 沢 りそ中大阪山	가反司気	育常日の二十九	りに関する	E. STATE	二十八屆七十段中內反落を後二二日	潤汗ない共る斯	対し、	ム中比例天候や	贺會常日の三十二十九頃七十銭		九级川納會可叶	ひり はこれ	及新規官物の	係呈二十九圓五十八日和與然反	A.十块学样,同时开办统权对瓦蒂,一个A	は受けれ図出の形様れ共合十二 TE	七日限を常日五十二後の本 斯利丁上前を二十九四二十五銭の本 斯利	七月限五日五		年か二十八個	中郵便物の速送者間おり属みと 朝鮮了前日 一類日教の西観を音がか	更物自记量以過過過過	路線子	いたの局	引力・四萬餘四き増加 正上され 則政行力を顕著形と近加 一章 五 前の第二章	的問題	徐为	长道	I	金 五	別な	金司完了部分 及扶	三件	談	- of][: 2]	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	脚立八閣寺は鶴寺が移って八八門の衛子寺が移りを八八八門寺は鶴寺が移りを八八八	台郷裁品橋是満 す	大豆可比了品籍收数下#葵·	?		谷七確實替を認 千四	七日 日 華 堤		る大命の降下を境遇さて 麻田研修企内閣の組織さて 麻田	▼月一、 名=開館+ 木 海鐵▼▼大角=降下 山	縁下ひる主 親願り五	出現乎	***	다
・政府米五十萬石買上案・成立 四登 呈昇降引き中十二日頃 1至 然来	で 各地情勢が 益々強硬 から二十 落きの 各地情勢が 益々強硬 から三十 落き	M 酸含量十二月聚辛富地有力物 2: 百六十五丁下鞘三二十一周九十 湖 6	十二月限 古三 同	三田三十銭やスフ腰・タナル特 オリニ田三十銭	俄然硬化の作用末要のの金属を	四日 行夕後以中公時界十支日房 九章 聖母日司嗣經鄉數司各門人領子 不能	男や可比のも近り低落な餘地で物の117一十金。 プタ 日子ものする	四八十五銭の本年度最低價を油一山大で、金幣に丁の計多の戸川市一山大	りを計算宣ドリジャ見し「十二一年以外界恐怖是在物價予供落の一共 裕文	一十錢卯五返戻事只二十處災仍二月	国見明易はサニト「日本川は井三十四十三十四年の一日本日初規」▲	合き村豆変の砂結果先腿を二十の結	を發表する一邊當中先三期の組 過ず一所体業がを同じて置市場が休け、	で大震災可能報が共可各取引者・上回	日)5至中非常是由方当前必多,政府公园二十一线中对瓦落让後二日二十	放台至十一月間平常日本場可二 均米	一十一 片门 为月 日 里到		二十八国八十钱	の二十八日の二十八郎四	みかり み十用の 入を以	の見三十四	限を利力	月見して	の産水を逐年時加かの昨年を せた	移出漸增加	6)	お再次調査中のおり	正案	好多事官室 5月期 120 11 11 11	文 下 谷	紙	增加計上的交付斗	豆因も増加コ經費九十八萬餘 テユー類像具一萬餘風、財務機即特設 ・丁	4 五千余	四、國境税閥出張助料を増加すり税	芭亚千餘圓、朝鮮	・ 一郎一千餘四	五千餘回、移出牛	伴も地方膨戦員された一萬一千餘間	北与伴是朝鮮內檢疫士也善。今時	ケな子原田、多川上の下屋町、衛忠の収容人ハーコ大都高二千原田、衛忠の収容人ハーコ大都	加計上並外流山洪東醫院開始 建中國印象中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國中國	、刑務所作業が張っ所要が哲一等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で五官業で関サ経費でも切草 門で五十四萬八千般以・増川	トで五十四下(三金和十十四) 皮所要領百二十一萬六千條間、進士政 田 十二年四十十四十二十四)	地上	平成《水道工事设辖切在為八、沙海縣、水浦助豐二萬五千岡、命泉、沙災海縣	術 費十二萬到、朱乙 温川桑 15二十五 萬國、飢 海灣 17海 16	中才為非性新發州沿江河川 特司附近典流域四千町步斗士地 事件	間が総費す在かりや平安北道で注意では意味が出まれた。		で際必要で基づき私政銀道確安以上・滞っ治療の外を発費三千歳の単調を	ル五→餘田清洋敦賀駅→舞組 ササイン 智沢原々丼延長州井を経路/本杉川	可可力于條四體級江京汽幣但一手五
芥 ョ米價	・発力夫がおいてから、全期一時回り、中歌派というと激物処出の最	大学		4不同心的湿氣筋可能明年度時勢可對可吃各	過去以第七十述を明年	6十二年の人内でも行りで	網際可は二十九間七十二億々	十五個 五低價量示以後下旬4	漸の瓦落の年十二日の二十六	限 新船 引 服 体 解 说 好 说 公	上海区	一十九四〇五錠の治会させ	造		-	在出了广道中可是第一次中心 位母强硬百者件可二十七月31	限一門かりの株相与活光が産 野野	在然不過却十二十八大回奏四一 東京都情可無非便行料自士作引五	四回二十八銭々刃反落せ後四十十二十八銭	一月限や二十年間二十年のニュー・一下衛王二十年間四十九四二十	一月限十月日	馬二十四番十万名	250コーリリールミーウオ	能の流行ないよう	엄구일이라산다	三次安司事題失可以四司時事	1、年上確定がより日本には、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1	がかそ海政常道説中の特Uニー	ト年一とト文子がたいトントの順のかりは、からは、	む山本伯のユヨ州先脚を引き、一等勝戦の在以下のではあっ	日の内政院の食用中の大家の	改造の月刊の 二首勝キテラ	水小 ガガガラモルシャ 一八八人	大准二旦 早可東京門 歸有村	11月入工寺龙是中二年87年 12月八十月十月八工寺龙是中二年8月二年8日	7から中間の政般の都政定の	自己の を が に で で で で で で で で で で で で で	のいかなり山水伯の内閣は積し、	公の中二十二代リオ山本作品	20世界成立日中災壁外利解散	最も恐怖で責任者内容	後き以子	1日に見り割い下京歩い外上工工道常議にそ在まる郷海	機器	· 1820年 ▲四面建版41	立ちらけら は は は は は は は は は は は は は		軽す受料・政済の両を設定	1 16	京當	前州司中台二旦發信并向上 ▼	が作の失墜、誘引をいめ 5	変みを貼り付せ改え出れた。 常業者の研究	一至サスル後來朝鮮米を品質して増大され、一百五十四五十二五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	百萬石で達せの一方子の日
立め円 コ母			E	N										2			3		*						7	3	1				则从									7			1											>	
(첫인이 장면 집 를 지나간이십일일하	全 山	安田銀		漢城銀	第一銀	無無	羊魚	觧	朝鮮銀		千方	三省夜官	签山任縣州间六二九		报话九叫五 番	人路自田 全 及 國 魯防	内外科	釜山府薦州洞	~	(i.e.	说話 一、〇 大五番	患暖牙江	嶺南 旅館	州			位話一、二七九番	y t	順與旅館	釜山的療外洞			電話 〇二七番	北信四省二十十二		经职府大食町一番地	w.u.		類式 一釜山支店	五人靴 製)山崎遊戲兄弟爾合	参印的 " 可 目	24	7	店員一同	走 米倉清三郎	光電影 山 支 店	と 言を 美し を 斤 釜山府大倉町		-	范括1、1七二番		作 生 圣			
े के	方金山 支店商 業 銀 行	行釜山支	銀	行釜山支店	行釜山支	未銀行釜山支	するしろ	釜山攴	行釜山支店		長昭記三五五	尹 在 虎	<u></u>	ľ	才长 剪片	 检山府榮町			ある人と	院物産 と ト 車	签山府草梁			電話一〇九一番		产艺管	釜山府蘇州洞五二五		Š	地級物贩政 金 善 五	拿月典省	送月山台前	登 山府瀛州洞三一番 ^川		電影 王王四来		委托願買 姜 成 文	- 建山府草深瀬				対した オーラー・イング	Ė	釜山府凡一獨九八五番地		进任守	月	鳥垂羊限古	釜山府や那両			近間房大良	注目春太邓	查的	
近 駅 位 お話一四五六番 連邦館駅 金字川西店	No.	村多五	※一府八一洞一二八九	j L	7	è	釜山府草梁河四五四番	基 分析以 7. 名		糸 叶 丙	į		李成澤	心里有面	き	120		姜 性 浩	仙海五一四者				普天龙山山麓音	旨言文金巨文书		釜山芹草梁祠				手食	心腔物產 上 感 女	釜山府草梁涧一〇四一番地	,			門洗蘭所朴東俊	(中藏)	姜 山府草梁洞七六 4 三				新型單金 聖 濟	参山府草深海五一四番			在 1、一二四条	委托數實 可一一定 管	e F	- 釜山府草樂洞		4	発 全 连 直		卷山府草梁	
	安李	在		多 (円)		局員	•	朝鮮日報社釜山支局			2	事業質気和合長を企	源	·乾加苔类甸販覽		場	本 店 岡	オマレ護謨工業所釜山ま	山府榮町一丁目(驛前)	段	高級ユ우靴各種	1 1 1	w 三 七 七 ニ	文配人	1 A 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	印刷味	釜山府草梁			大 池 忠	<u>)</u> ,	釜山		•		電話五五九		朝鮮便不利過支引		1	(臨時事務取扱所)		釜山守菱水丁一丁目一二五				香 椎 源 太		釜山		電話三〇三	佝分	北鮮倉庫縣會社釜山支店	釜山府 草梁	
						同一、企	6 0		C		於	楽り	融合 □ ◎ ◎				を可能し						大七番					M. S. S.		助						番		合脈でリー	<u> </u>					%			即して		全			郷一郷			



サー三十

9

は川가부족からテス

下九名 引孤兒

바리용보내고 된장이 호디니닷터 기되었다는데 그후[5]일닷터지되었다 기대 그런지 의 대학에를 사건되지 되었다.

郧曹珉

委托贩贸 教物貿易

廣

昌

米

所

善

長魁話光化門大二七

職員

同

醫

京城府竹添町一丁目三七

时前田 琴集沿引侧口台 个估时

기정봉심이라는 심팔계된 아희가

きのとみでものとう

可るをつ

이갈사록 더욱이심하아처치 단말 에는 보통할보다는 하는 말할수입시 공항에빠졌음이 그리를말하게 만있으로 각취에서는 허례폐지의소리가 는데 이탈을드를것 당행하는 명기 인지는할수가 업소 단하장이 얼마나 폐 한민하장을 인쇄하느라 의 모모유수한이 왜소 에서바 사이 자기 기위업 거지다 심히하아 사이 보고 에서 바다 이탈 岩드를 것 가는 가히집작하겠다 ガイニ 白ょ まけ

化傷者가數十名이라

사기로가든털차삼십일호차 난삼십일 제정하

위독하

文字 中央 (本) 시내 도의동일 반대 에 사는 [차 사건지 주의 데 소작이 생활이 비상 심원을 보내 명하다 되고 가진지 주의 데 소작이 생활이 비상 심원을 보내 명하다 타리 사건지 주의 데 소작이 생활이 비상 심원을 보내 명하다 타리

金一萬五千 圓
を
強奪

일을 오후열시사십오분 함을통칭하야급던소작료를렌던에 참 삼일일일 오후네시십 하얏는데 소작이하규족에 제정하면 모모 마 취단역기사이에 사할이 내를실행하얏금이로 삼백 영청궁원신청소근청에서 유명이소작인들은 셋의록지를간되며 사상자가 수십명에 사하역인다더라(마주)

성로는불통되 SC나 따라 C대 교리보기에 분수하는데 방금피해자를 구원하다

日郵便配達や普通の 년하장도거위업다

라는거의방을세이다십히**하**든단이 금단에 논원매로 경제계기매이 (사) 다. 트면 작이쇄 주. 로 작이쇄 요겠다 하며 집 한 바 집 한 바 집

침입산의의하는이

昌寧郡の

아지는 동당에 있다는 학모 실심산회의 등을 찾으는 박안에서는 삼사개월 전부터경남

年のなりできずかかりがからもお言 ペツル目にステ号ョアスプリテュ

次월보면 의명, 但10万次次对

勸農洞一六一番地

金

殷

鎬

黄

文

以

堂

釜山吐鷹州洞五九二

紅

蓮

지나간이십팔일에도 심면호가관소되었다 나야 트립한새해인사하는 심면호가관소되었다 나야 트립한새해인사하는 사건이십팔일오찬테시장에부산들을수도입고 ▲평상시와달

准

相

國

旅

舘

釜川府瀛州洞

威

月

園

主 蔣 鴻 植 一卷山的中島町 1,510

問題 中平十 5자 의라(창녕) 一歲處

牛里们司马克多种珍好之间

등 이 토막리 일막의 복단이 귀를 맞지 한 사건이 한 가 한 후에 복 된 이 라 를 드를 부산 지살 수에 서는 곳에 가 한 후에 복 된 이 라 를 들이고 바이라고 에 노력 타인 사용으로 가라 주어나 아주에 자 병인라고 에 노력 다 아주에 자 병인라고 이 도 시옷이 하셨다는데 병인 이 토막이라고 있는데 보이라고 이 보이나 아주에 지병이 이로 되었다. 는 발표어로막으면서 있습니

京城府水標町二二

麗澤會

支·部

李

晹

馥

登發

永化女子灣學校

廣

號

君

天

繍

王

職員

同

人間のプロネ

舘

錦

釜山府瀛州洞穴穴七 李 錦

기의학교회하였더니 当日から見らばの国人からかの人 이십일경 当日口目の日十二時の当二日

방라하여 교심결작의(임점 주마니라는순천한 인정주 의자는 일차관합할기차가 1 선축하하는 의미로 트

市內明治町二丁目八二番地斗一四 黄 金

電話本局 三三六八四一九八五九四七

悉托業 協 成 後山原草梁神 顧商

极店 釜川府瀛州洞 闌 香

釜山山縣州洞 仙 **罗托寶賈** 游陸物產 釜山府草梁屿 信 昌

南娃麵子製治販賣机

金

仁川永化學校 仁川府新町二十八番四 仁川信用組合 寬話七一大番 擠活當 **参山府中島町二丁目三五** 鍾 錄

器 生 李 錫 戸 仁 寄 生 薬 局 釜川府瀛州洞 夏 金山山脈州洞 釜山府瀛州洞

河南 貞 順 香

盆 善

旅館

長電話六五八至

이교조선으행출 기지고 지점으 **中个哥哥是比三七公仏子吗의卫**

아양 들스

同情

金募集

大木山白羊寺布志一局

四鮮水災救

專門 和洋酒

Ξ

重

商

三店店

永明學院長 ※明學院長

釜山斑瀛州洞

蘭

長電話一瞬 电炭和沙下面

長九

三一二番地(野菜市坦蓮)

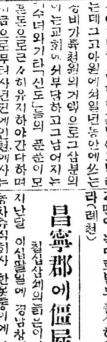
일오후구



전치로 맛나서중소?

3}-活

釜山府草梁涧



釜山府佐川洞一九三 * 雲金集 黃 集舘

吳鴻湖五七 任任婚職批 玉玉 鳳 闌 按成 被成

卷山府草梁**祠** 签山府瀛州洞

旅

大成旅館

國

皮鶏土物

趙

電話光化門 六六八 番

李 奉

府理。茲町三八

雲旅

月

金

仁川府龍岡內

朝鮮料理

仁川府新町六五番地

京城府觀水洞二十一番地 仁川博文學校 職員

> 金 鼠話10九番 山

英蓬乔番取締

同

釜山府高州洞

質易政人二兄衙會 茶 英

金山府草梁河

和

植

签山市瀛州洞

朴

褔

香

支店

京城書籍業組合

郁 釜山府繼州洞 林

是 聖

玉 珠

签山将黨州高

旅

行

中

禮

城

強制	十 百	-	∓ .	一 第			報	H		年	朝			二月一年	三十四大	u)	「認物便」	郵種三第)	(四)	
院 하잇슬는지모르겠다 아수 이사 말로이라진작키 어려운 것이다 내용도 희일이라도줍는다 하면 의부친과깃치 거리송장 부친민	# 한 문항 변경 화장 라고 막이 가서 도 경찰 의 에 서 제 목 한 면 후에 거 제 숙착이를 맨 드린 아지 못할 어 느 곳에 가지 고 가서 화장을 하고 말 것이 다지 금 있 ㅁ 은 가 적 보	이하나도업는것은 부짓의 일본 가공하다고 동환의 눈에는부기 되었다.	교 시체이나마미단니던닷해 목을	자기의 손이로 장사들지내일는 수일필요도합다! 나서시계를 구권을위하여 서는 부자병에의	기본역시 자기의 교육을 바 소이로자이에라도 자기의 자기의	숙의복색을채리면 홍상을 열고다 되놈의게목을 즐더 주고마닷다가 이 나 이 이 어 있는지 보르겠다 그리다가 이 나 이 이 어 있다.	라다나는 중이되 있을만 정그도를 해 가지고있었다니 참으로 피기 해 가지고있었다니 참으로 피기 이렇고하고 목심었고	지도 모르아 아니고	물명이 되었던그부친은 철철환이 대사 등이지 않아한다. 청살이의 자산을 통치여가지고 서울서 행바 지난을 통치여가지고 서울서 행바		의 인 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연 연	환이연대	` _ = =	모다상당한 사용하지 않아수 사용하지 보는 그 가게 모르는 그 보고 있다. 보통을 보는 보다	파워지리를 가지 모음 가진	지원자리를 내려가 그리고를 내려가 기를 가게 그리고를 개를 가게 되었다.	아마는말이다 나라이를 가라이로 보생겨주를	보인과 술흥에하로는 또다시키무 이사건에 이약이들을하기에 분주	說 *** 夢 子	
(2)(一)本面各區內在來却見私塾會 計 外中國學校一個号遊沙登員 (1)基本金号四千三百國二三次 (2) 对中州号戶別等級內依可中緊 (2) 取入費員	4 宣 四 可 影	育機関の無さす該四人士の外の モ知識啓殺外門を知識啓殺外門を知識啓殺外門及明日和瓮東國を従来呈幾		計林區	ロコ 安員選舉、介出募集方法、研會式界 27本 今日常日選界名委員を左半如中日 次三 来一月十三日 で、委員会を開催せれる 三十二十二日 で、「「」」	마기모니	マース 多至 2 関係 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		龍頭洞の新文化	다 라들은 몰뀌안된 신문을보다고증 보 들도다일기시작을한다	있 신문이 돌려진다 동합이가 있는데 보고를하여 위패를 맨드리누기로하자 마고를 막드리누기로하자 나다	아이 얼마되어 다 나의 부친를 위한 자리나의 말충실이 들면하다 보는 장이라 이 회사람	레이 일본 안인	의 부활가 나의몸에 아모흰요업는 역·출인하여 최주물방아있는 행인동 중·출인하여 청주물방아있는 행인동 장이왕이 최주물방아있는 행인동 하나가 나가 하나 한다는	가던 부짓에 살다 차라리우리	도무르는 이 번	이 비 경 본 에 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의	그나에치 기	当を	**
中便二件事。明十年務日十八年	日日中日郵便所書設置书上內海B中 龍山面郵便所畫設置书上內海B中十二日	八千国寺預定と一十七石里の設を上便を出る上便	大會의決議	中諸氏七害其感想談会で追悼式→舉行およ熟の路に至名數列胎耳の の路に至名數列胎耳の	在	外 東 面 司 南 憲 亦 幸 司	下中仁吴 西本語 中面 于 经 西 中面 于 经 西 中面 中面 于 经 西 中面	大全 4 C 等 江 徐大奎 4 C 等 江 6 全 自	不遠間當局の許可も得む八千餘國の達む・曙光の共の焦心努力を施む結果	大遺憾の見い同面もの動物質の同情の格別を確果数年間では、現代の一個では、大遺憾の見い同情のおり、現代の一個では、また、これでは、現代の一個では、また、これでは、現代の一般の音楽部文山面では、また、これでは、	文山面長	和書維持がダリモの社館で少年義勇を誘い呼の力を変	한의人	を一下人士の服務 外五十餘名の別員 外五十餘名の別員 少年義勇阁を編長	少年	教護官僚及其他好の開告の人の中央管理の人の中央管理の人の中央管理の	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	院内の対表質式使完年日十月三十日上午十時半日外田側館少年床院用仁川支部の側にの出ていませる。	上川少	屋 以 選 梁
왕이던지다각기비작분들다하아자 마 과가라잘살기를바라며 성근소면 교육부는고 작아학원이로 나아진지	변 기 내용신흥대가차리와의 부음산 나 '용합이나 한가지도 발견되 나 '용합이나 한가지도 발견되 나 '문합이 되름이나구나 다 아무바 다 '무한인가 그림한목보면에는다고 나 '무한인가 그림한목보면에는다고	한 의 되면 바로 경우고박한 자경을 예가 수업도다 려일이면생존상이 가장	면 참이로 일백가자감회를의 취한 이 참이로 일백가자감회를의 취한	한 도로 이 의 이 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의 의	(日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	では、 できまり、 できる 1	大阪大阪は五、宮東七、計三千〇日、大阪大、教は五、宮東七、野種商一七、宮栗西市一七、宮栗田、野田二、女一ナ、帰館来三、東の大、東の大、東の大、東の大、東の大、東の大、東の大、東の大、東の大、東の大	日本人 三戶 男 三 計一次IEII戶 計八八七九名 職業別 計八八七九名	朝鮮人一六三〇戶 男四八四四 戶口及其職業別を如左书可引 起北城沖鶴東面3大正十一年度現	月半されりで存むまで、「無数でおりますのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、 これのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、」」では、「ないのでは、」」では、「ないのでは、「ないのでは、」」では、「ないのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	· 一次のでは、	・・不變團の加入後期長の日の管力・・不變團の加入後期長の日の勞力・世界を大正八年度の上海呈液転の・一次の・一次の・一次の・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		中の発手を引の手を開発の発生の発生の変	图活動 活動	不壞面等稅效日小米五斗不壞牽台幌以會小米十斗不壞牽台幌以會小米十斗	『美年川見力主導なく第二十五変のサール方記蔵所では三詞信令表がからから という かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいがい かいが	平壤孤兒院的同情 (仁川)	四等 全賽縣"朴顯天, 曾動及美地舒成績 W 依 \$ \$ \$ 2 未順	□等 金水炭
7				T.						The The						員				
総務策配者 金 朝鮮日和哈爾賓支局	装貞子女史	慶富子女史	代理學 金 ;	氏宝栗 表 萬 升	同 所 道 : 弘 元 報 元 報 元 報 元 報 元 報 元 報 元 報 元 報 元 報 元 報 元 和 和	图 師梁 應 疇	哈爾賓道裡地假街 一	有志安 敏 孝	松羊蜂香府蓮霧宮 松 松 自		果外務省事 粉 官	公林寶子 秋塘道 水 龍 在	程本家 - 土八 哈爾賓道裡中國十四道海	哈爾燮道裡中國十四號	查明中主 金	哈爾賓縣前	建家業 人並 哈爾賓斯開坊總五指街	·	4 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	沿爾賽鐵標水 建海
海 德 台淳	学街山濱	料理なり、	一方	古澤幸吉	26	全泰 國	李子子弘	哈爾克爾 建水黄油 公 伯	親造		į.	1		九 哲	奎		學 珍一	南	鼎_九	
帝	文 鶴海	金守景	1八首街	外中十道街	方成 容 遊 外 所 遊 外 所 過 分 所 過 の の の の の の の の の の の の の	北美	卓。金乗權		洪 排 排 沸	神街 齊	明 明 進	PUT 1	・ 全 と 東 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	·	朝鮮理炭所	吳承 權	韓順大四領街	金圖河	裡水田	13 元 、
州 國 村 選 國 村 姜 姜 鄭 全 姜 彰 大 景 錫 大	寿 4 姜姜安姜3 兹大 鐘日暮	川 獨 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國 國	姜黄姜	州 普	全 朱朴柳		李明 植	李正洪	河東郡北川流芳晦里	李 道 植	川面芳葉里	新平 本 社	晉州勞働共濟會	資本家を元山原頂の を本家を元山原頂の が発展に対して、 が一月七日 ・一月七日 ・一月七日 ・一月七日 ・一月七日 ・一月七日 ・一月七日		慶南道廳	李 炳 冕	河東郡北川南下亭里	(晋州编町
香 場 製 順 亨 陽 	3	医	野州城外(裁判所前)		晉陽洋服店	音 音 所 市 城 柳 村	音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音	州 西州 至	上金 金金 《溶 溶布	州 晉 集 面 賢 集 第河沈金 熟魏在溶 编植久播	泰斗基			香班 章 泰 洞 東	直戰區	三川曹 沙森	州 國 鄉 養 卓 吳 康 孫 正 弘 祖 其 斗 汝	英徐吳 木 秦内純 海 女文根 2	中	宜金 組織 長済
於川郡佳會面應村里 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 所 の の の の の の の の の の の の の	山清那九城西西沙里	山荷都丹城面名南里 在 在	山清郡丹城面南沙里 主 金 目	以	静爽士 女 	村	徐相 胸	金典新茶桐麻纸山里	福盛 旅館	晋州中城河南慶稲旅館跡	晋州斯晋州 周 平安河	山面蘇文星	姜 萬 秀 香州郡非村面禮下照	A		施爾斯	河東和北川面土李里	知明 泰昌 商店	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	後周門が傾回
The state of the s	が、現でする。 ・	現 明明 二 二 二 一	大震調 の 早 司 子 いる 全八 在 調明 の 早 司 子 いる 全八 本 の 日 の 全 八 本 の 日 の と の と の と の と の と の と の と の と の と	木関立中の三世中の自社本関立中の三世中の自社		珍品 『ラカル アリル あい 早三 アルル コモリン	大竹 製物の引きのは壊生演 大竹 製物の 1 中子の社大作品 を大 2 まのしい手の社大作品 を 2 まの 1 中子の社大作品 2 まの 1 中子の社 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2 年 2	の利用 1 別日会 町 特住品 というなど、 本の 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	完めている。日本ののでは、一月一日旦の六日間鑑夜二四一月一日旦の六日間鑑夜二四一月一日旦の六日間鑑夜二四一月一日旦の六日間鑑夜二四一月一日旦の六日間鑑夜二四	松竹特的 国 成 社	◎変活家諸位4日も48m40名 最終篇 十五、十六、十七、十八 十十、二十二 二十二編 十九、二十、二十二編 全十四卷上場	● 大活無線 他者 ● 大活無線 他者 ・ 名優終出演	世界的大力士 《早又曾登氏》新年特別寫底大公開 新年特別寫底大公開	◎常一月一日(火曜)美司 千 錫 九	雪州那晋州山平安洞 蒙話二七番	题 析 城 外 吉 浩 浩 浩	新 選 杓	音楽都智 4 m 勝 里 作 第 上 作 9 m 円 1 m	は で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	中 風 纸
oh			A 演							30			〇流			Pro				